

教訓を忘れずに

■4月13日 元町1丁目周辺



明治29年4月13日に起き、勝山町全戸数の80%を消失した勝山大火を教訓とする春季消防訓練が行われました。毎年大火と同日に開催され、訓練後は恒例の市無形民族文化財「走りやんこ」が行われ、消防団員がまといりレーで速さを競いました。

幽玄の美をたもつ人の力

■4月22日 平泉寺



観光シーズンを前に平泉寺の一斉清掃が行われ、地域住民やボランティアなどが約200人参加しました。大阪から参加した方もおり、約4時間の作業で周辺は元のたたずまいを取り戻しました。

左義長やぐらをお披露目

■4月30日 勝山城博物館



勝山城清明茶会が今年も開催され、県内外から訪れた約320人が茶を堪能しました。当日は、下袋田区から勝山市に寄贈された左義長やぐらが、市と博物館との連携事業によりお披露目され、やぐらの前の野だて席は、お祭りの雰囲気とあいまった華やかな雰囲気でした。



点訳で優しいおもてなし

■4月5日 カフェアンドレストランHUTTE



勝山市観光まちづくり協会の委託を受け、点訳サークル「ふきのとう」が作成した点訳メニュー表が市内飲食店に配布されました。メニュー表にはお店の紹介などもあり、視覚障がい者の方も安心して食事を楽しめます。

市内初のふるさと茶屋がオープン

■4月8日 縄文の里



市と県の補助を受け、縄文の里料理研究会と遅羽町住民協議会が古民家を改修した「縄文の里」が勝山駅前にオープンしました。軽食やランチが提供され、地域のにぎわい創出の場として期待されます。

新たな子どもの見守り活動始まる

■4月11日 元町交番前



子どもの登下校に合わせて犬の散歩を行い、地域の児童、生徒の安全を見守る活動が始まりました。目印の黄色いバンダナは勝山ロータリークラブが配布。同クラブでは協力してくれる飼い主を募集中です。

調査・体験



「勝山に来てからは、勝山のことを知るため、イベントや飲食店などをめぐっています」と情報収集を行っている薩田さん。「実際に会話や体験してみないとわからない魅力がたくさんあります」とどんな仕事をされているか、どんな体験かなど、自分の目と耳と肌で感じる勝山の魅力を探っています。薩田さんがこれまで培ってきた情報技術を活かし、勝山の魅力を市外の方に広く情報発信していきます。

勝山を味わい尽くすblog (ブログ)

URL : <http://biog.livedoor.jp/nix411-katsuyama/>

サイクリングマップ



勝山の豊かな自然の香りを楽しんでほしい。勝山に来たときに見た山や田園風景に魅了された薩田さん。「この感動はもちろん花や田んぼから香る匂いを多くの方に味わってもらいたい」と風景と香りを楽しめるサイクリングマップの制作・ネット配信を計画しています。また、「おいしい勝山の食べ物も楽しんでもらいたいです」とお食事処もマップ上で紹介する予定です。

インターネットで世界とつなぐ



ゆめおーれ勝山の商品を誰でも手軽にゲット。「より多くの方が手軽に商品を買えるように、ゆめおーれ勝山と協働で、販売サイトを制作しました。操作はとても簡単です。ぜひご利用してください。また、ゆめおーれ勝山の様々な特産品を売場のようなサイトも制作していきたいです」と得意分野での活動に意欲を示しています。



ゆめおーれ勝山
ネットショップ

市民の皆さまへ

皆さまからいろいろ学ばせていただけたらと思っています。また、自分のもてる技術で勝山を活性化していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

県外の方に情報を発信。「勝山の魅力をより多くの方に知ってもらうため、他市町の地域おこし協力隊と連携し、有効な手段を模索していきます」と県外に向けた情報発信にも積極的に取り組んでいます。



U・Iターンコラム



地域おこし協力隊
薩田 未和さん
昭和田 11

勝山の魅力発信を お手伝いします!!

今回は特別インタビューとして、地域おこし協力隊の薩田さんに話を伺いました。薩田さんは、東京都出身で、勝山の自然が気に入ったことから、今年の1月から地域おこし協力隊として活動しています。